

【医療安全・感染に関する指標】

1 医療安全管理室

(1) 医療安全研修会開催実績

開催日	タイトル	講師	出席率
2024年7月31日	私たちの病院で行われている医療安全対策を共有しよう	院内作業部会(稲木、黒田、大石、相羽)	64.0%
2024年10月10日	医療コミュニケーション ～安全と安心を与えるための「聞くスキル」、「伝えるスキル」～	静岡医療コミュニケーション研究会 袴田 康弘 先生、鈴木 崇代 先生	58.2%

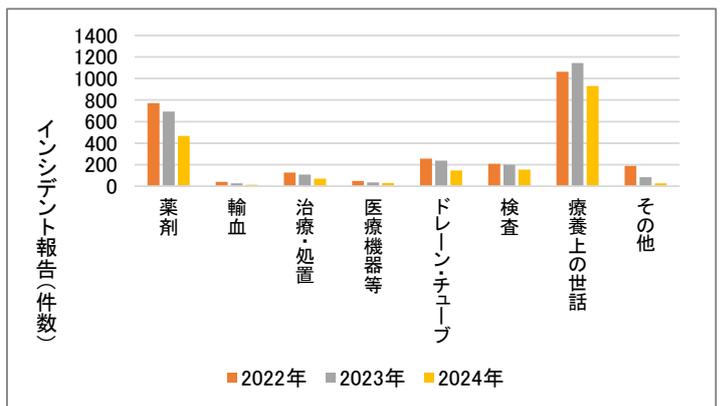
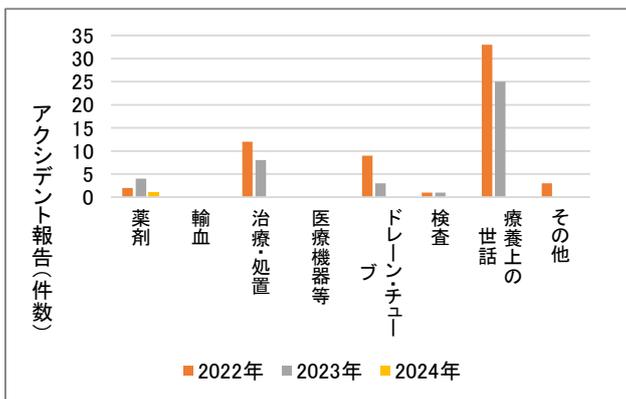
(2) 医療安全作業部会一覧

作業部会名
患者確認業部会
注射・内服薬確認作業部会
静脈血栓・塞栓予防作業部会
転倒・転落防止作業部会
院内暴力作業部会
ドレーン・チューブ管理作業部会
救急カート管理作業部会

(3) アクシデント・インシデント報告件数

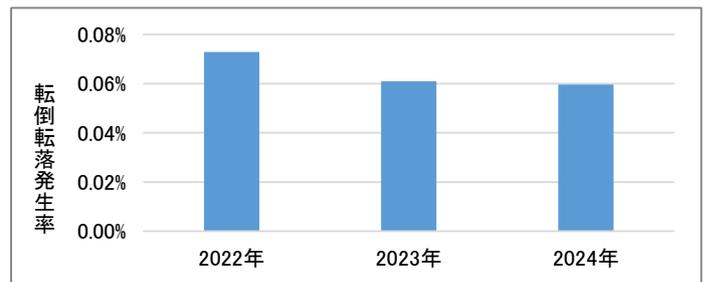
アクシデント	薬剤	輸血	治療・処置	医療機器等	ドレーン・チューブ	検査	療養上の世話	その他	総計
2022年	2	0	12	0	9	1	33	3	60
2023年	4	0	8	0	3	1	25	0	41
2024年	4	0	8	0	0	1	23	0	36
計	10	0	28	0	12	3	81	3	137

インシデント	薬剤	輸血	治療・処置	医療機器等	ドレーン・チューブ	検査	療養上の世話	その他	総計
2022年	772	39	126	47	256	207	1,062	188	2,697
2023年	693	26	108	35	238	200	1,145	84	2,529
2024年	466	12	71	29	144	153	930	26	1,831
計	1,931	77	305	111	638	560	3,137	298	7,057



(4) 入院患者の転倒・転落発生率

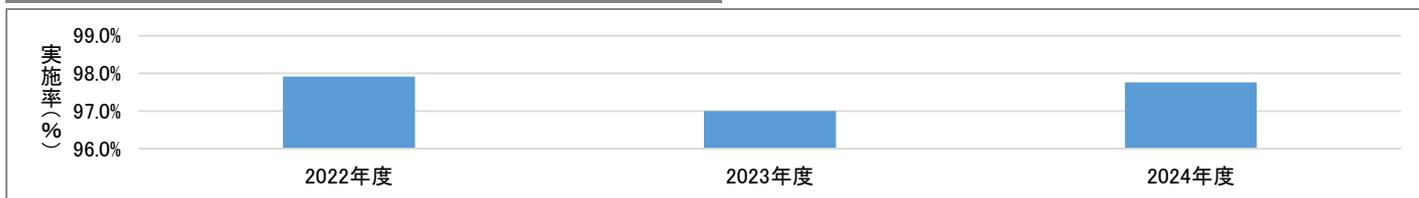
	転倒転落発生数	入院延べ患者数	発生率
2022年	88	120,698	0.07%
2023年	72	118,027	0.06%
2024年	64	107,287	0.06%



2 肺血栓塞栓症の予防対策実施率

リスク「中」以上の手術症例：肺血栓塞栓症/深部静脈塞栓症（静脈血栓塞栓症）の予防ガイドラインに準ずる
肺塞栓予防策実施症例数：肺血栓塞栓症予防管理料が算定された、または抗凝固薬が処方された症例

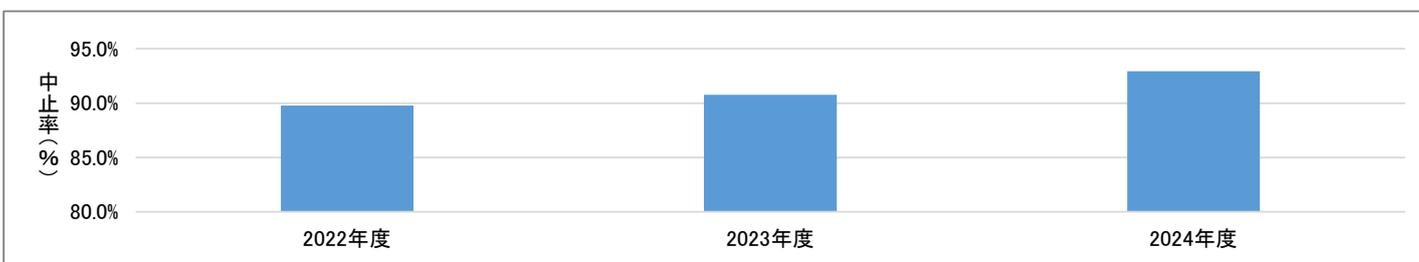
	肺血栓予防策実施症例数	リスク「中」以上の手術症例数	実施率
2022年度	1,128	1,152	97.9%
2023年度	1,164	1,200	97.0%
2024年度	1,092	1,117	97.8%



3 術後3日以内の抗菌薬中止率

抗菌薬を中止した症例数：手術日から数えて3日以内に抗菌薬投与が中止された症例数

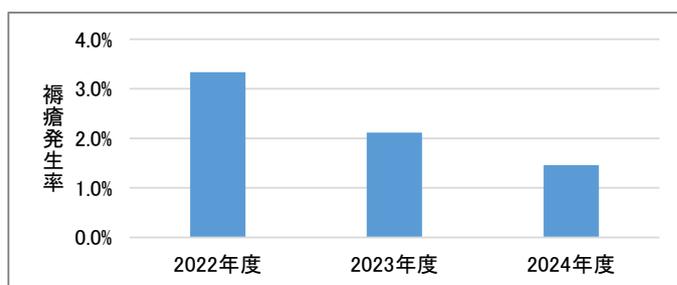
	抗菌薬中止症例数	手術施行症例数	中止率
2022年度	711	792	89.8%
2023年度	648	714	90.8%
2024年度	604	650	92.9%



4 褥瘡推定発生率

褥瘡発生患者数：入院時に褥瘡なく、調査日に褥瘡を保有する患者数と入院時に褥瘡あり、他部位に新規褥瘡発生の患者数

	褥瘡発生患者数	新入院患者数	発生率
2022年度	208	6,241	3.3%
2023年度	131	6,188	2.1%
2024年度	88	6,022	1.5%



5 感染防止対策室

(1) 感染対策室活動実績

【院内】

ICT(Infection Control Team: 感染制御チーム)ラウンド
AST(Antimicrobial Stewardship Team: 抗菌薬適正使用支援チーム)
職員に対するインフルエンザワクチン等の予防接種
デバイス関連感染サーベイランス

【地域】

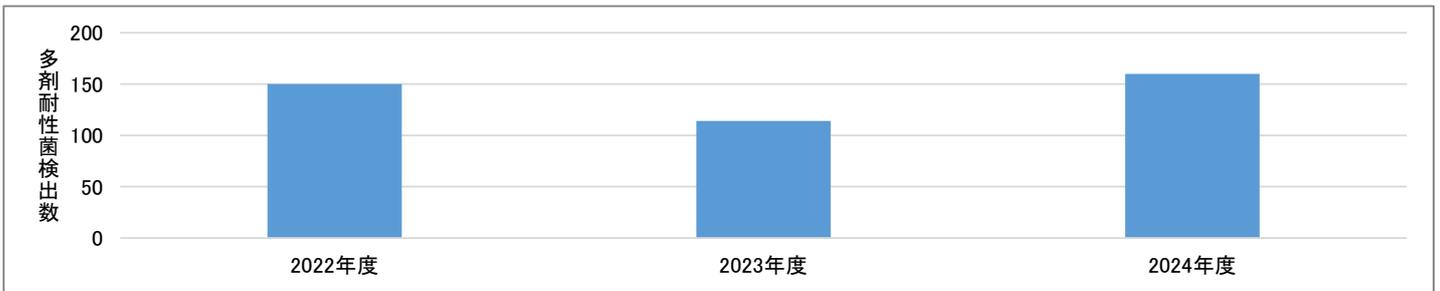
感染防止対策加算に基づく合同カンファレンスとラウンド
感染防止対策地域連携加算に基づく相互チェックの実施
市民向け手洗い講習会
地域の各施設向け感染対策指導

(2) 感染対策研修会開催実績

開催日	タイトル	講師	出席率
2024年5月24日	当院のワクチンプログラムと関連する抗菌薬の適正使用について	清水病院 薬剤部薬剤科 副技師長 更谷和真	100%
	針刺し・粘膜曝露による職業感染リスクについて～針指しOを目指して～	東京医療保健大学 大学院医療保健学研究科 感染制御学教育研究センター長 森屋恭爾教授	
2024年11月22日	災害時における感染対策と抗菌薬適正使用～当院DMATの活動を踏まえて～	清水病院 薬剤部薬剤科 岸山和樹 清水病院 薬剤部薬剤科 副技師長 更谷和真	100%
	災害時の感染対策～能登半島地震を経験して～	金沢医科大学臨床感染症学講座 飯沼由嗣教授	

(3) 多剤耐性菌検出数

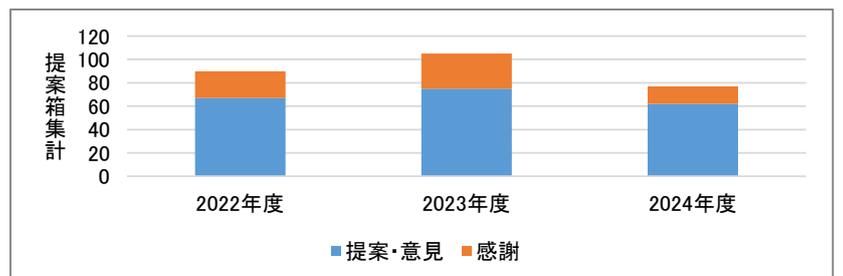
	多剤耐性緑膿菌	多剤耐性 アシネトバクター	バンコマイシン耐性 腸球菌	カルバペネム 耐性腸内細菌 感染症	基質特異性 拡張型βラク タマーゼ生産 菌	総計
2022年度	0	0	0	0	150	150
2023年度	0	0	1	0	113	114
2024年度	0	0	2	1	157	160
計	0	0	3	1	420	264



【その他】

1 提案箱集計

	提案・意見	感謝
2022年度	67	23
2023年度	75	30
2024年度	62	15



2 患者満足度調査結果

患者満足度調査の詳細については、こちらをご覧ください。